

仙台市文化芸術に関する意識調査

(速報値)

令和 5 年 2 月

【調査概要】

(1) 調査の目的

- ◇文化芸術に関する市民の意識や鑑賞・活動の状況等を統計的に把握し、具体の施策の検討に生かすことを目的として実施するもの。

(2) 調査対象

- ◇市内在住の15歳以上の市民から3,000人を無作為抽出

(3) 調査方法

- ◇郵送による配布・郵送またはWEB（みやぎ電子申請サービス）による回収

(4) 実施時期

- ◇発送 令和4年12月21日 ～回収期限 令和5年1月20日

(5) 回収結果

- ◇配布数 3,000人
- ◇回収数 924人
- ◇回収率 30.8%

(6) 調査内容（大項目）

①回答者の属性.....	2
②文化芸術の鑑賞の状況について.....	3
③自身の文化芸術に関する活動の状況について.....	10
④文化芸術の鑑賞、実践、双方に関することについて.....	17
⑤これからの仙台市の文化振興施策に関することについて.....	20

※集計分析にあたって

- ・割合は小数第2位を四捨五入して表示していることから、合計が100%にならない場合がある。
- ・複数回答の設問では、回答者数に対する回答数の割合を示しているため比率の合計が100%を超える場合がある。

①回答者の属性

属性		回答数	回答率
総数		924	100.0%
性別	男性	417	45.1%
	女性	497	53.8%
	回答しない	8	0.9%
	無回答	2	0.2%
年齢	15～19歳	62	6.7%
	20～29歳	65	7.0%
	30～39歳	127	13.7%
	40～49歳	134	14.5%
	50～59歳	155	16.8%
	60～69歳	206	22.3%
	70歳以上	174	18.8%
	無回答	1	0.1%
居住区	青葉区	260	28.1%
	宮城野区	156	16.9%
	若林区	115	12.4%
	太白区	188	20.3%
	泉区	204	22.1%
	無回答	1	0.1%
職業	経営者、役員	37	4.0%
	会社員、公務員などの常勤の従業員	335	36.3%
	臨時雇用、パート・アルバイト	150	16.2%
	自営業者またはその家族従事者	34	3.7%
	家事専業	111	12.0%
	学生	81	8.8%
	無職	146	15.8%
	その他	26	2.8%
	無回答	4	0.4%

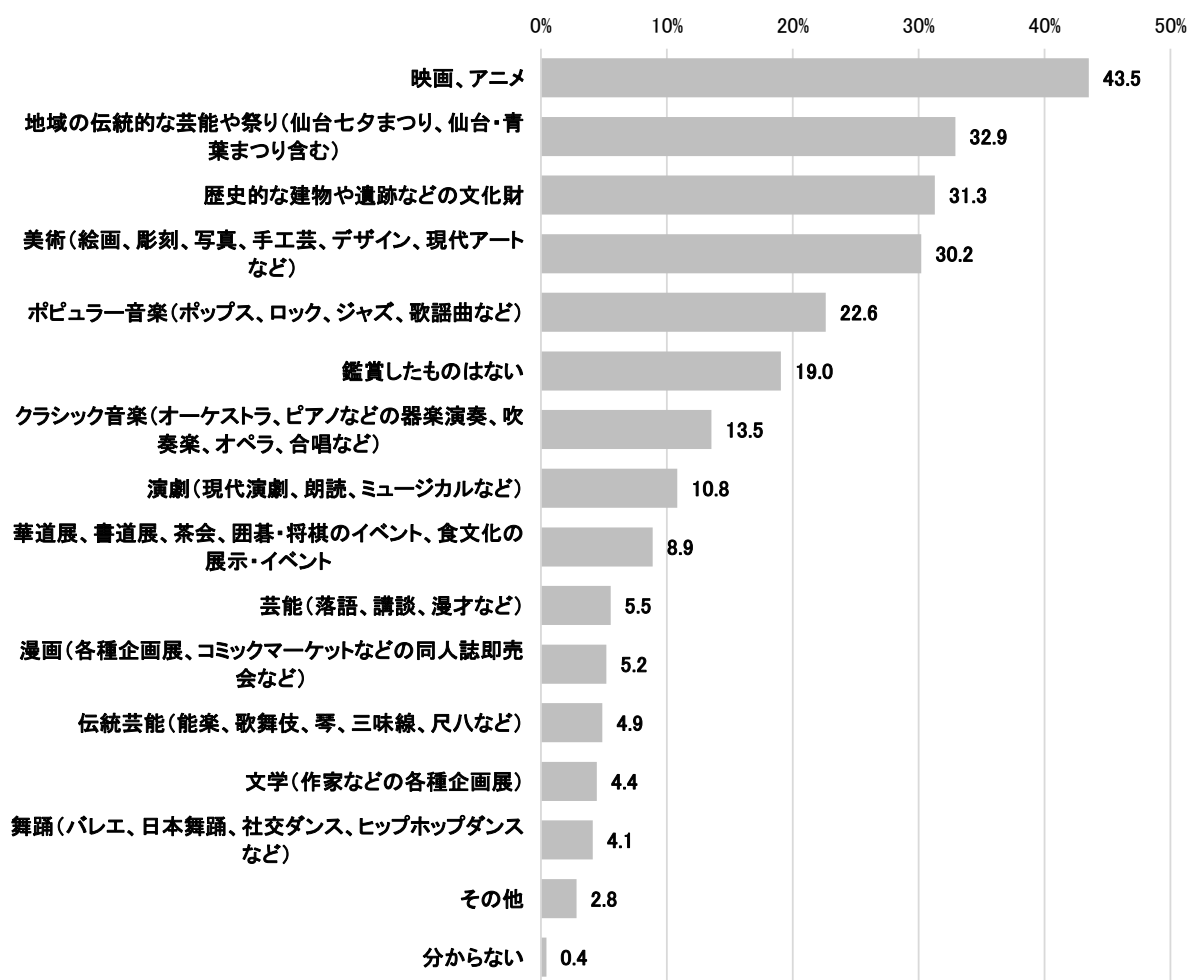
②文化芸術の鑑賞の状況について

問1-1 あなたは、この1年間に、コンサートや美術展、映画、アートや音楽のフェスティバル等の文化芸術イベントを、会場に出向いて直接鑑賞したり、歴史的な建物や遺跡などを見に出かけたりしたことはありますか。(あてはまる分野すべてに○)

※自宅での読書、映画鑑賞などは除きます。

・「映画、アニメ」(43.5%)、「地域の伝統的な芸能や祭り(仙台七夕まつり、仙台・青葉まつり含む)」(32.9%)、「歴史的な建物や遺跡などの文化財」(31.3%)の順に回答率が高くなっています。

■最近1年間で鑑賞したもの



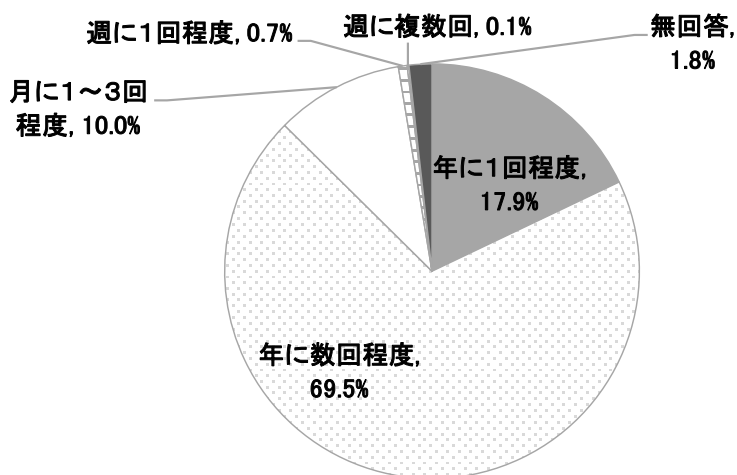
鑑賞率 79.1%

※鑑賞した人：731人(総数から「鑑賞したものはない」「分からない」「無回答」を除いた人数)

問1-2 問1-1で、直接鑑賞したり、見に出かけたりしたことがあると回答された方にお伺いします。あなたは、この1年間に、文化芸術イベントの会場に出向いての鑑賞や、歴史的な建物や遺跡などの見学をどの程度実施されましたか。最も近いものを選んでください。(あてはまるもの1つに○)

・「年に数回程度」(69.5%)、「年に1回程度」(17.9%)、「月に1～3回程度」(10.0%)の順に回答率が高くなっています。

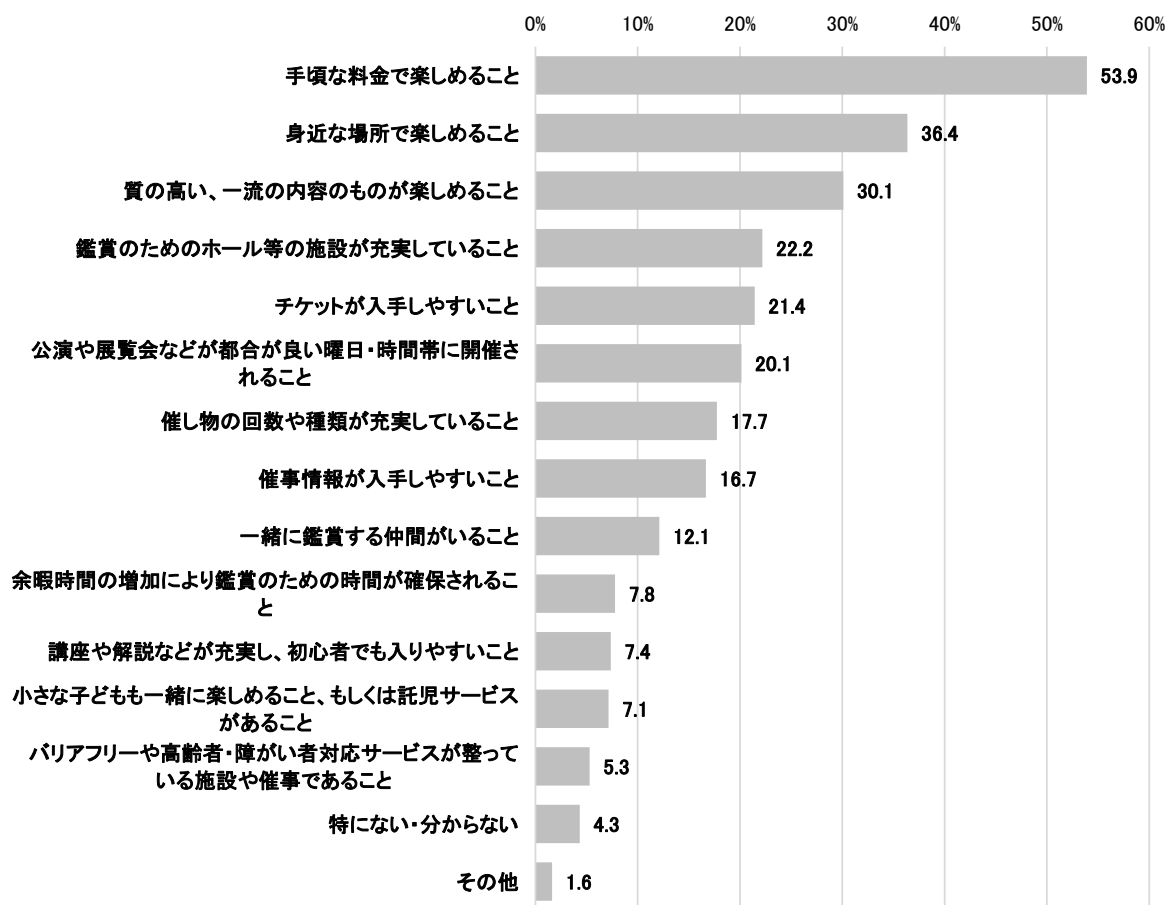
■最近1年間の鑑賞頻度



問2 コンサートや美術展、映画、アートや音楽のフェスティバル等の文化芸術イベントを、会場に向いて直接鑑賞したり、歴史的な建物や遺跡などを見に出かけたりするために、あなたが特に望ましいと思われることはどんなことですか。（あてはまるもの3つまで○）

・「手頃な料金で楽しめること」(53.9%)、「身近な場所で楽しめること」(36.4%)、「質の高い、一流の内容のものが楽しめること」(30.1%)の順に回答率が高くなっています。

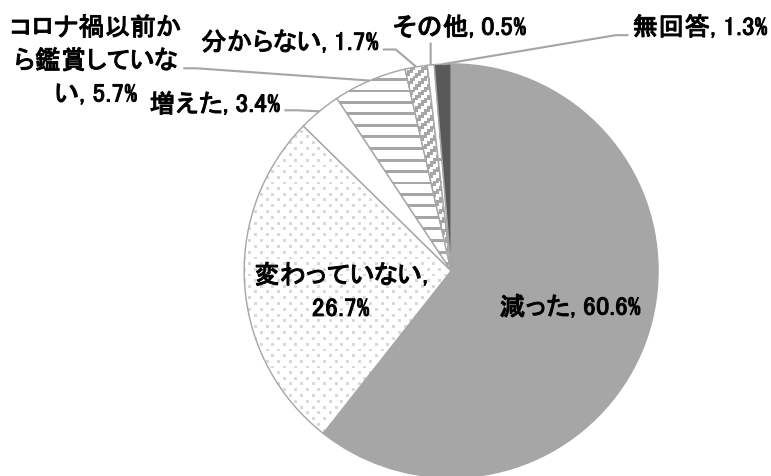
■直接鑑賞したりするために特に望ましいと思うこと



問3 コンサートや美術展、映画、アートや音楽のフェスティバル等の文化芸術イベントを、会場に出向いて直接鑑賞したり、歴史的な建物や遺跡などを見に出かけたりする機会の変化についてお伺いします。あなたのこの1年間の鑑賞の機会は、新型コロナウイルス感染症の拡大前（2020年2月頃以前）と比べてどのように変化しましたか。（あてはまるもの1つに○）

- ・「増えた」はわずか3.4%となっています。
- ・「減った」(60.6%)、「変わっていない」(26.7%)、「コロナ禍以前から鑑賞していない」(5.7%)の順に回答率が高くなっています。

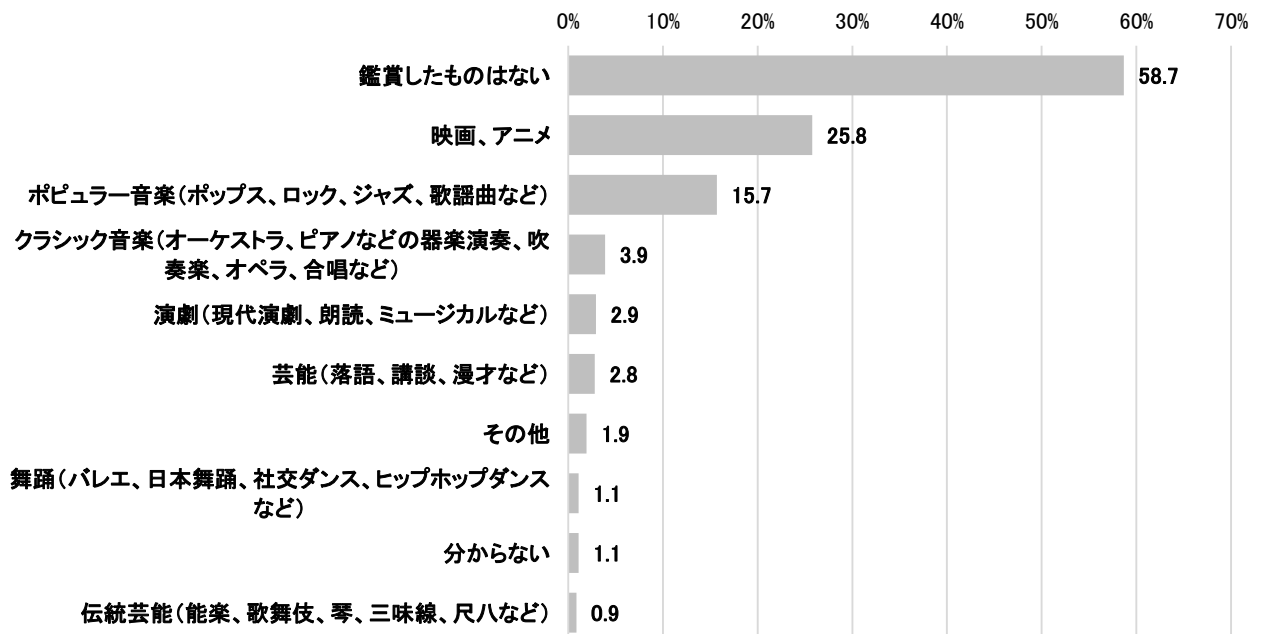
■コロナ拡大前と比較した最近1年間の鑑賞の機会の変化



問4 あなたは、この1年間にインターネットによる有料（月額またはチケット購入等）のオンライン配信で鑑賞したものはありますか。（あてはまる分野すべてに○）

・「鑑賞したものはない」（58.7%）、「映画、アニメ」（25.8%）、「ポピュラー音楽（ポップス、ロック、ジャズ、歌謡曲など）」（15.7%）の順に回答率が高くなっています。

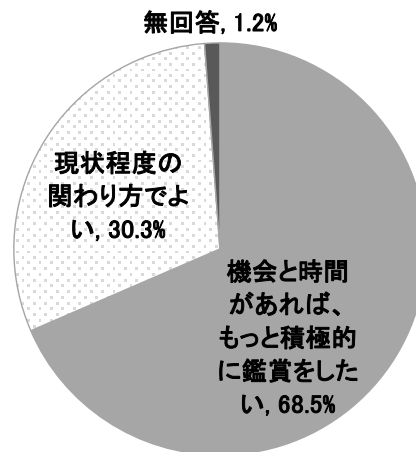
■最近1年間に有料のオンライン配信で鑑賞したもの



問5-1 あなたは、文化芸術の鑑賞（直接鑑賞、有料配信いずれも含む）に関して、今後、新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着いた後はどのように関わっていきたいと考えていますか。（あてはまるもの1つに○）

・機会と時間があれば、もっと積極的に鑑賞をしたい。」（68.5%）が、「現状程度の関わり方でよい。」（30.3%）の2倍以上となっています。

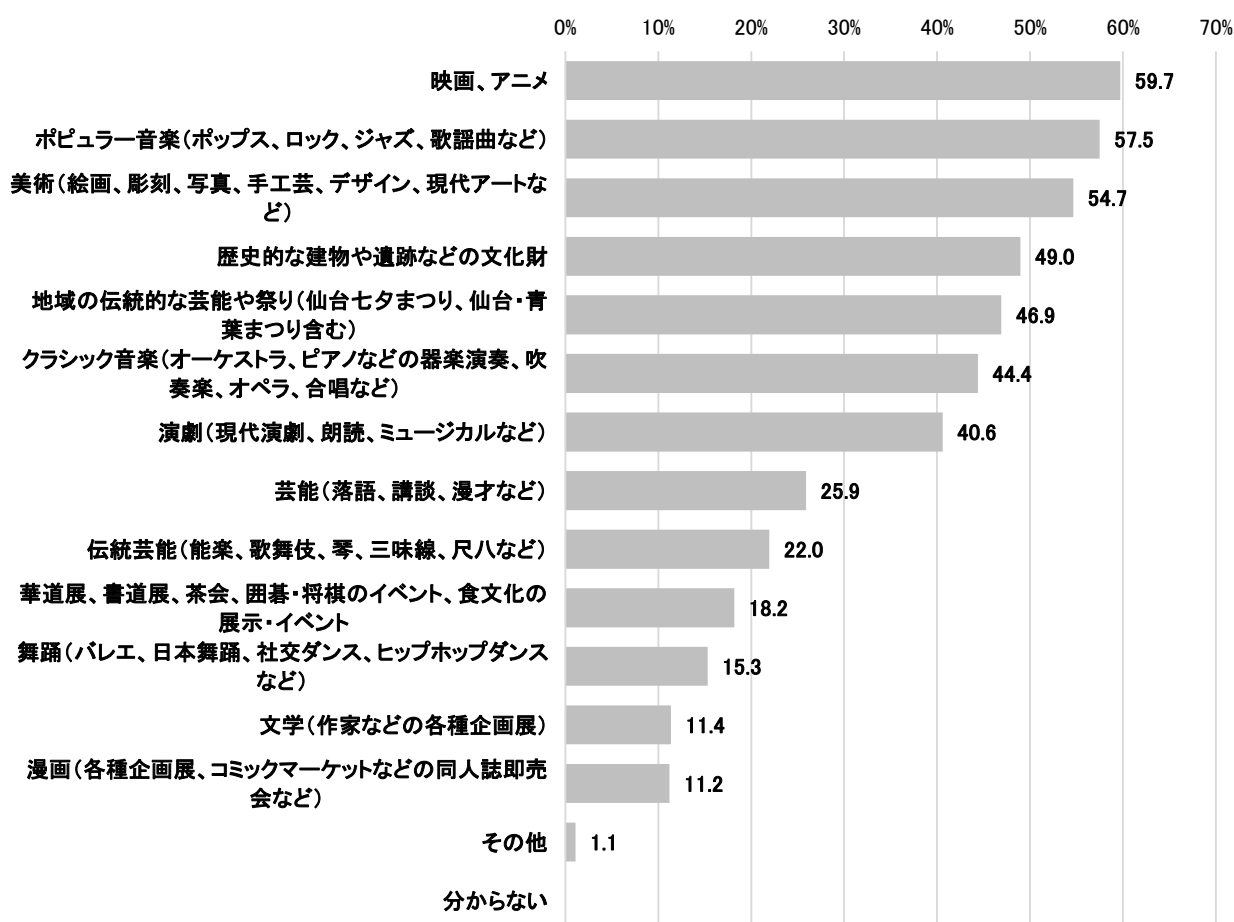
■コロナ後の文化芸術の鑑賞への関わり



問5-2 問5-1で「1 機会と時間があれば、もっと積極的に鑑賞をしたい」と回答した方にお伺いします。あなたは、今後、具体的にどの分野のものを鑑賞してみたい（鑑賞の機会を増やしたい）と思っていますか。（あてはまる分野すべてに○）

・「映画、アニメ」(59.7%)、「ポピュラー音楽(ポップス、ロック、ジャズ、歌謡曲など)」(57.5%)、「美術(絵画、彫刻、写真、手工芸、デザイン、現代アートなど)」(54.7%)の順に回答率が高くなっています。

■コロナ後に鑑賞の機会を増やしたい分野

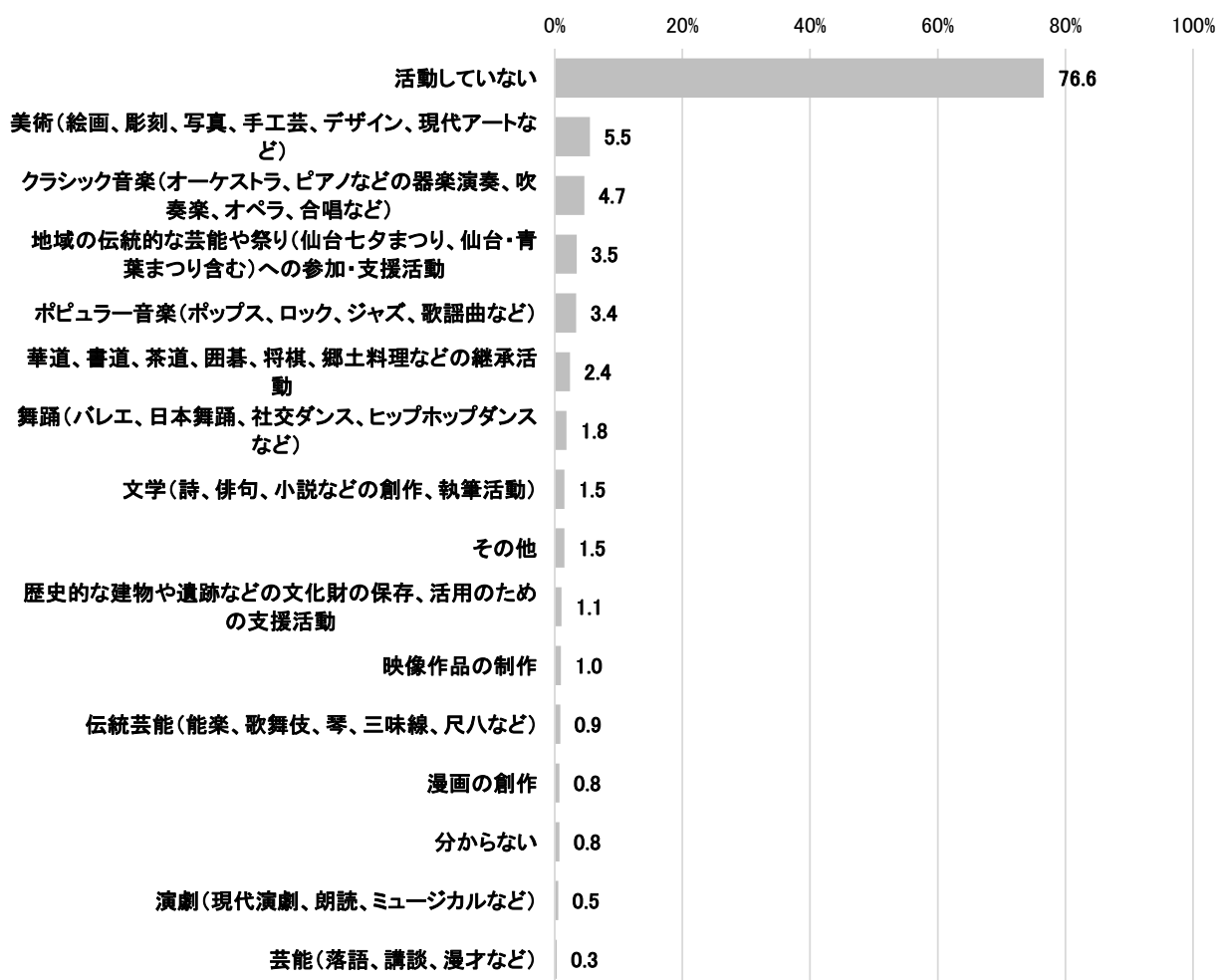


③自身の文化芸術に関する活動の状況について

問6-1 あなたは、この1年間に、鑑賞ではなく、自分で文化芸術活動を実践（創作や出演、練習、習い事、祭や体験活動への参加など）したり、ボランティアとして文化芸術活動を支援したりしたことはありますか。（あてはまる活動の分野すべてに○）

・「活動していない」（76.6%）、「美術（絵画、彫刻、写真、手工芸、デザイン、現代アートなど）」（5.5%）、「クラシック音楽（オーケストラ、ピアノなどの器楽演奏、吹奏楽、オペラ、合唱など）」（4.7%）の順に回答率が高くなっています。

■最近1年間の文化芸術活動の実践や支援



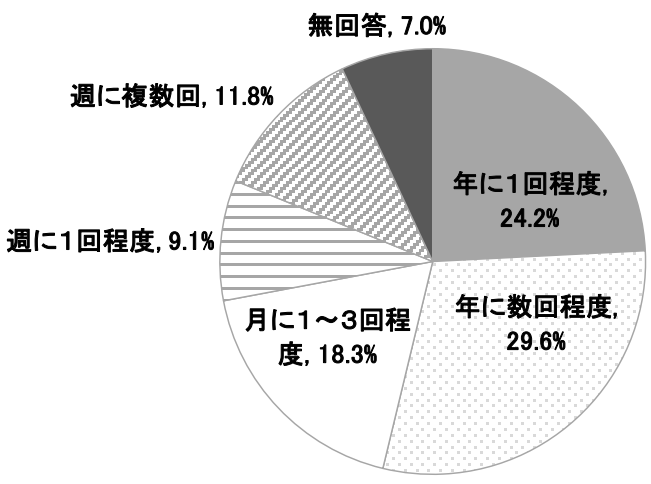
活動率 20.0%

活動した人：185人（総数から「活動していない」「分からない」「無回答」を除いた人数）

問6-2 問6-1で何等かの文化芸術活動を実践、あるいはボランティアとして文化芸術活動支援を行ったと回答された方にお伺いします。あなたは、この1年間に、文化芸術活動の実践やボランティアとしての活動支援をどの程度実施されましたか。最も近いものを選んでください。(あてはまるもの1つに○)

・「年に数回程度」(29.6%)、「年に1回程度」(24.2%)、「月に1～3回程度」(18.3%)の順に回答率が高くなっています。

■最近1年間の文化芸術活動の実践や支援の頻度



問6-3 問6-1で何等かの文化芸術活動を実践、あるいはボランティアとして文化芸術活動支援を行ったと回答された方にお伺いします。あなたはご自身の活動の発表の機会としてインターネットをどの程度活用していますか。(あてはまるもの1つに○)

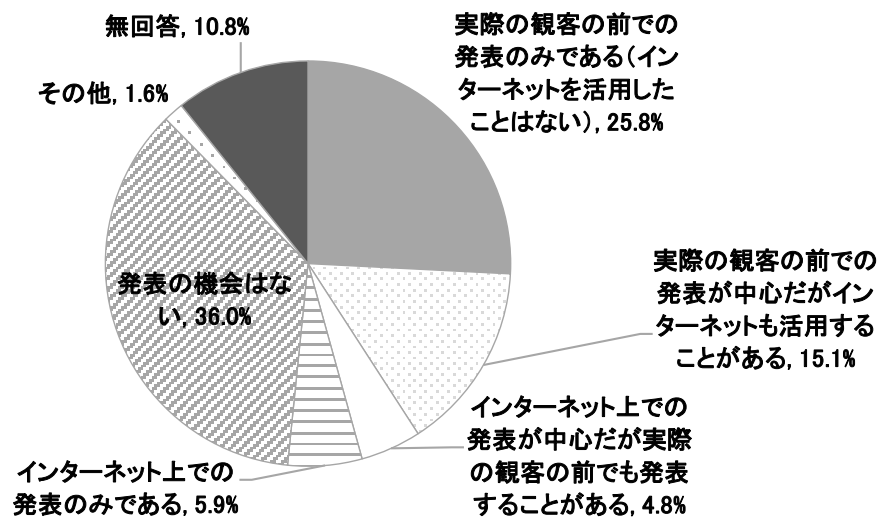
※「インターネットの活用」には、SNS (YouTube、TikTok、Twitter、Instagram、pixiv など) への動画、写真、イラスト、小説等の投稿も含まれます。

※「インターネットの活用」がイベントの周知のみの場合は除いてお答えください。

・「実際の観客の前での発表のみである (インターネットを活用したことはない)」が 25.8% の一方、何等かの形でインターネットを活用したとの回答 (※) も 25.8% となっています。

※「実際の観客の前での発表が中心だがインターネットも活用することがある」(15.1%)、「インターネット上での発表が中心だが実際の観客の前でも発表することがある」(4.8%)、「インターネット上での発表のみである」(5.9%) の合計

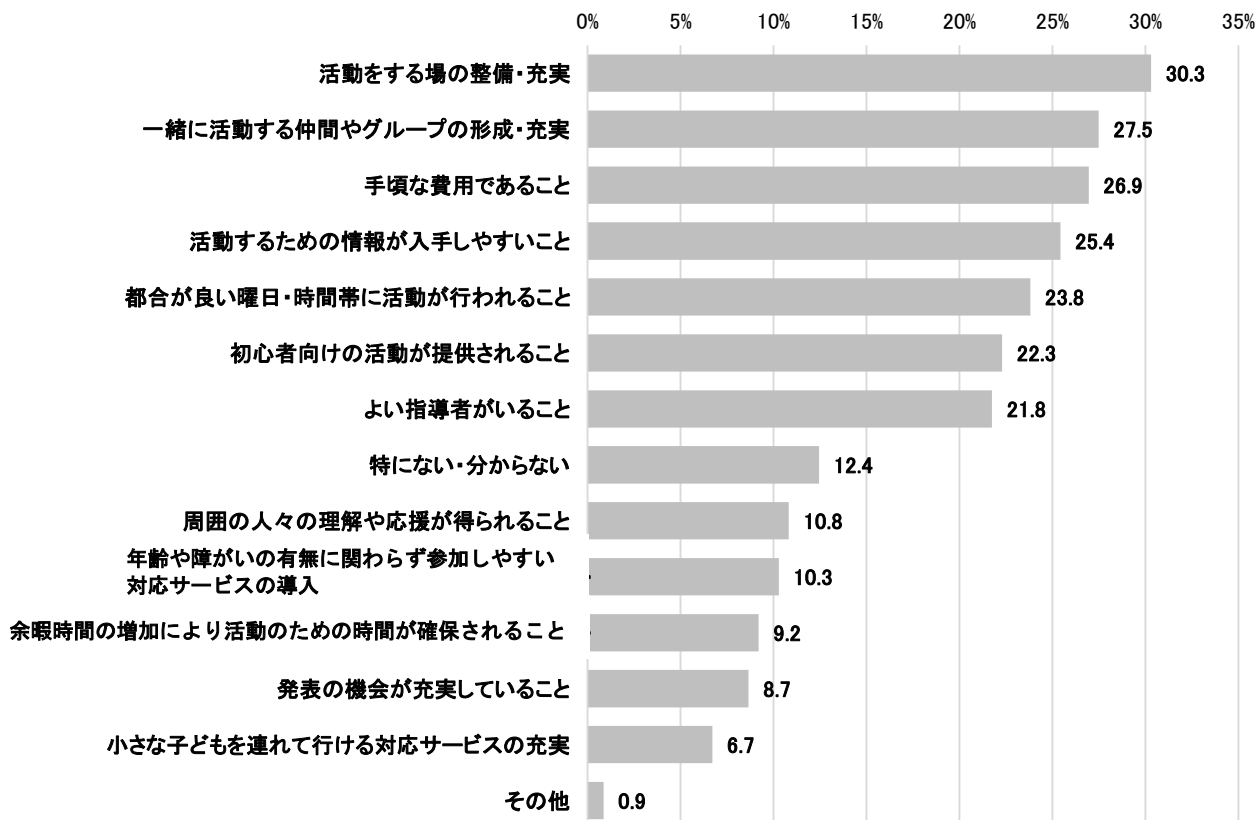
■活動の発表の機会としてのインターネットの活用状況



問7 文化芸術活動を実践したり、ボランティアとして文化芸術活動を支援したりするために、あなたが特に望ましいと思われることはどんなことですか。（あてはまるもの3つまで○）

・「活動をする場の整備・充実」(30.3%)、「一緒に活動する仲間やグループの形成・充実」(27.5%)、「手頃な費用であること」(26.9%)の順に回答率が高くなっています。

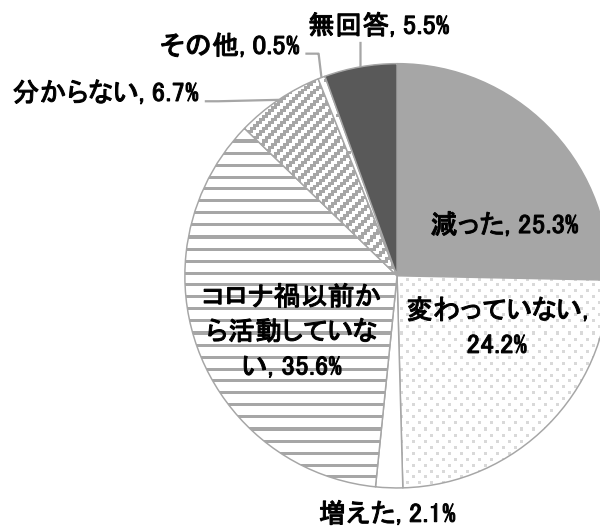
■文化芸術活動の実践や支援のために特に望ましいと思うこと



問8 文化芸術活動を実践したり、ボランティアとして文化芸術活動を支援したりする機会の変化についてお聞きします。あなたのこの1年間の活動の機会は、新型コロナウイルス感染症の拡大前（2020年2月頃以前）と比べてどのように変化しましたか。（あてはまるもの1つに○）

- ・「増えた」はわずか2.1%となっています。
- ・「コロナ禍以前から活動していない」（35.6%）、「減った」（25.3%）、「変わっていない」（24.2%）の順に回答率が高くなっています。

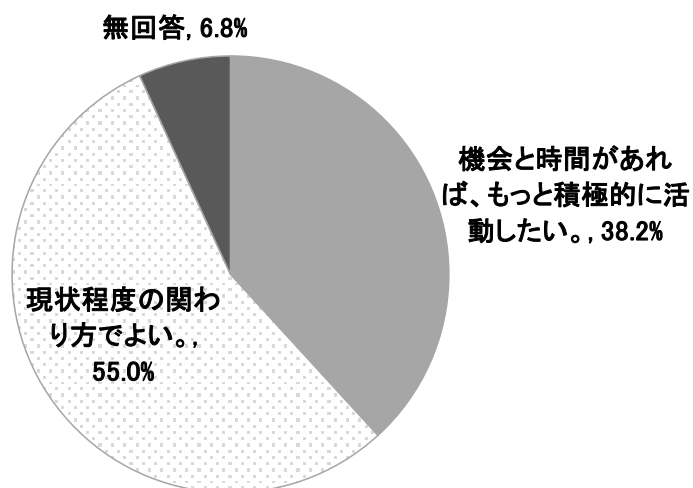
■コロナ拡大前と比較した最近1年間の実践や支援の機会の変化



問9-1 あなたは、文化芸術活動の実践の側面に関して、今後、新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着いた後は、どのように関わっていきたいと考えていますか。(あてはまるもの1つに○)

・「現状程度の関わり方でよい。」(55.0%) が、「機会と時間があれば、もっと積極的に活動したい。」(38.2%) を上回っています。

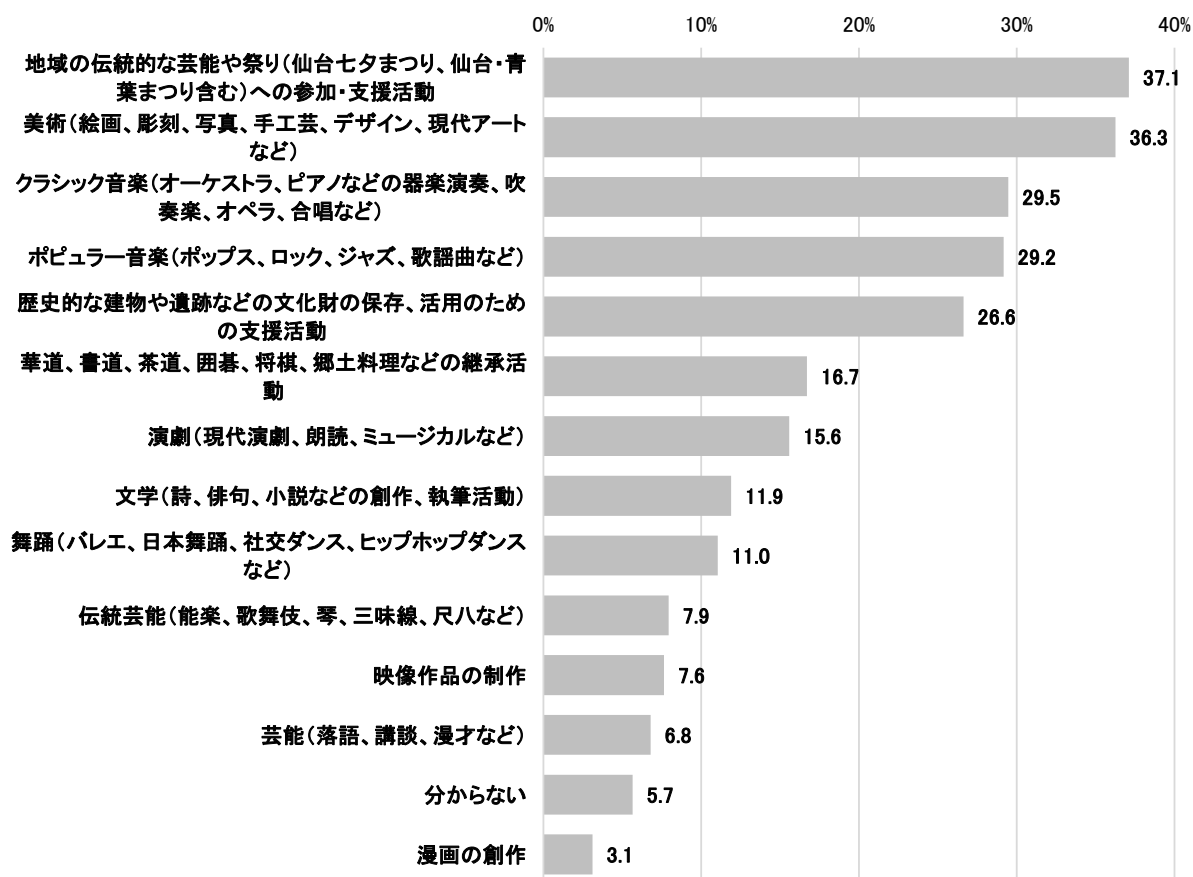
■コロナ後の文化芸術の実践への関わり



問9-2 問9-1で「1 機会と時間があれば、もっと積極的に活動したい」と回答した方にお伺いします。あなたは、今後、具体にどの分野のものに取り組んでみたい（活動の頻度を増やしたい）と思っていますか。（あてはまる活動の分野すべてに○）

・「地域の伝統的な芸能や祭り（仙台七夕まつり、仙台・青葉まつり含む）への参加・支援活動」（37.1%）、「美術（絵画、彫刻、写真、手工芸、デザイン、現代アートなど）」（36.3%）、「クラシック音楽（オーケストラ、ピアノなどの器楽演奏、吹奏楽、オペラ、合唱など）」（29.5%）の順に回答率が高くなっています。

■コロナ後に活動の頻度を増やしたい分野



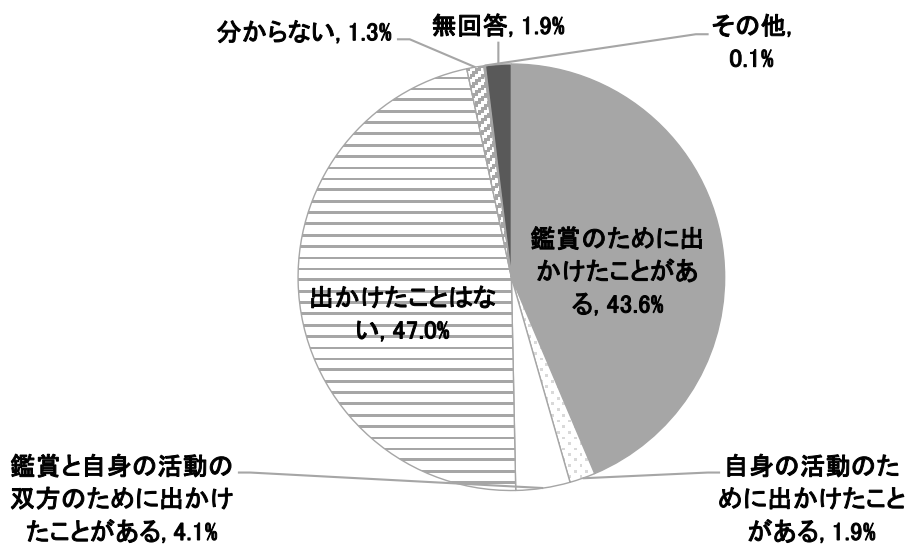
④文化芸術の鑑賞、実践、双方に関することについて

問10 あなたは、これまでに、文化芸術を鑑賞したり、自分で文化芸術活動を実践、あるいはボランティアとして文化芸術活動を支援したりするために、県外に出かけたことがありますか。(あてはまるもの1つに〇)

・「出かけたことはない」(47.0%)の一方、何らかの文化芸術に関する目的で県外に出かけたことがあるとの回答(※)は49.6%となっており、「出かけたことはない」を上回っています。

※「鑑賞のために出かけたことがある」(43.6%)、「自身の活動のために出かけたことがある」(1.9%)、「鑑賞と自身の活動の双方のために出かけたことがある」(4.1%)の合計

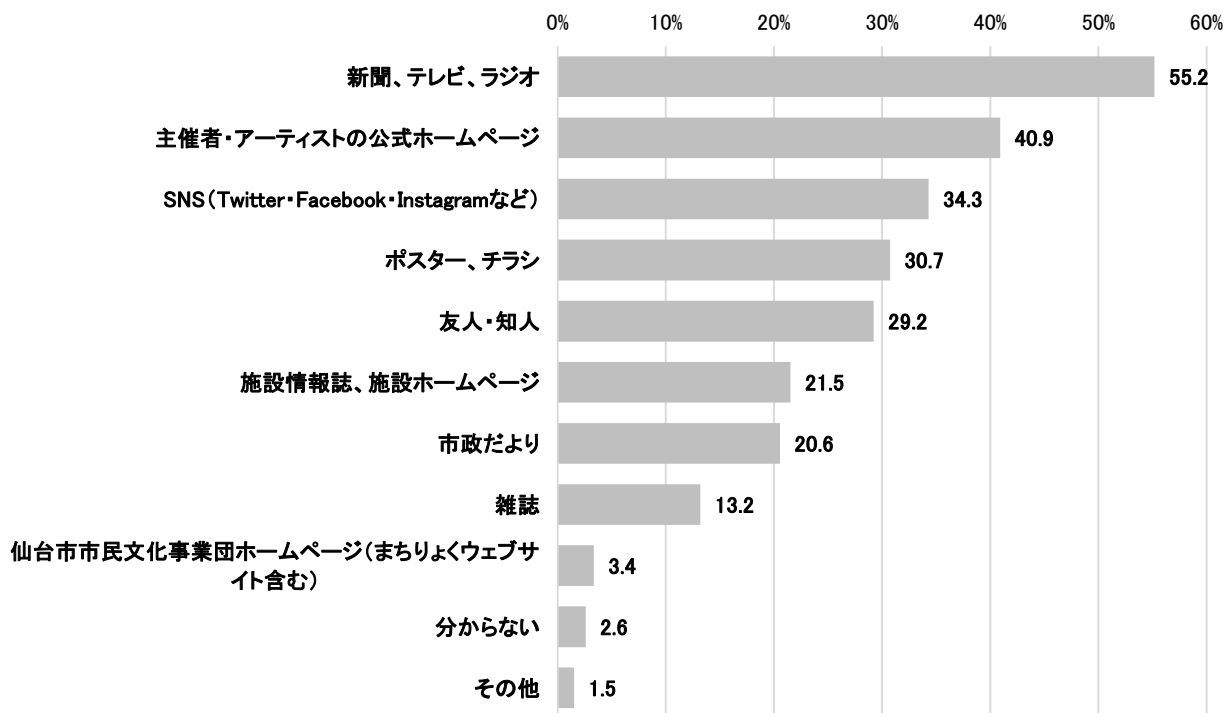
■県外での文化芸術の鑑賞など



問 11 あなたは、文化芸術に関する情報をどこで得ていますか。(あてはまるものすべてに○)

・「新聞、テレビ、ラジオ」(55.2%)、「主催者・アーティストの公式ホームページ」(40.9%)、「SNS (Twitter・Facebook・Instagramなど)」(34.3%)の順に回答率が高くなっています。

■文化芸術に関する情報の入手方法

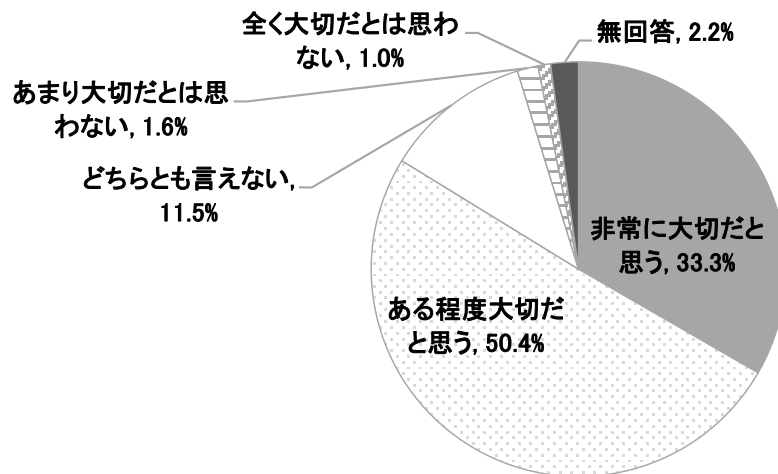


問12 あなたは、市民が文化芸術を鑑賞することや自ら文化芸術活動を行うことは大切だと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

・ 8割以上が、「大切」(※)と回答しています。

※ 「ある程度大切だと思う」(50.4%)、「非常に大切だと思う」(33.3%)の合計

■市民が文化芸術の鑑賞や自ら活動を行うことの大切さ



⑤これからの仙台市の文化振興施策に関することについて

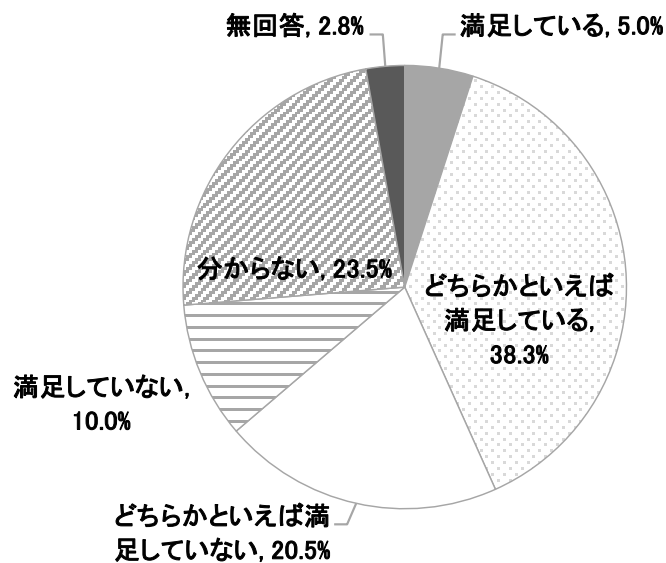
問13 あなたは、文化芸術を鑑賞したり習い事をしたりする機会や文化財・伝統的まちなみの保存・整備など、仙台市の文化的な環境に満足していますか。（あてはまるもの1つに○）

・「満足」(43.3%) (※) が「不満」(30.5%) (※) を上回っています。

※満足：「満足している」(5.0%) と「どちらかといえば満足している」(38.3%) の合計

不満：「どちらかといえば満足していない」(20.5%) と「満足していない」(10.0%) の合計

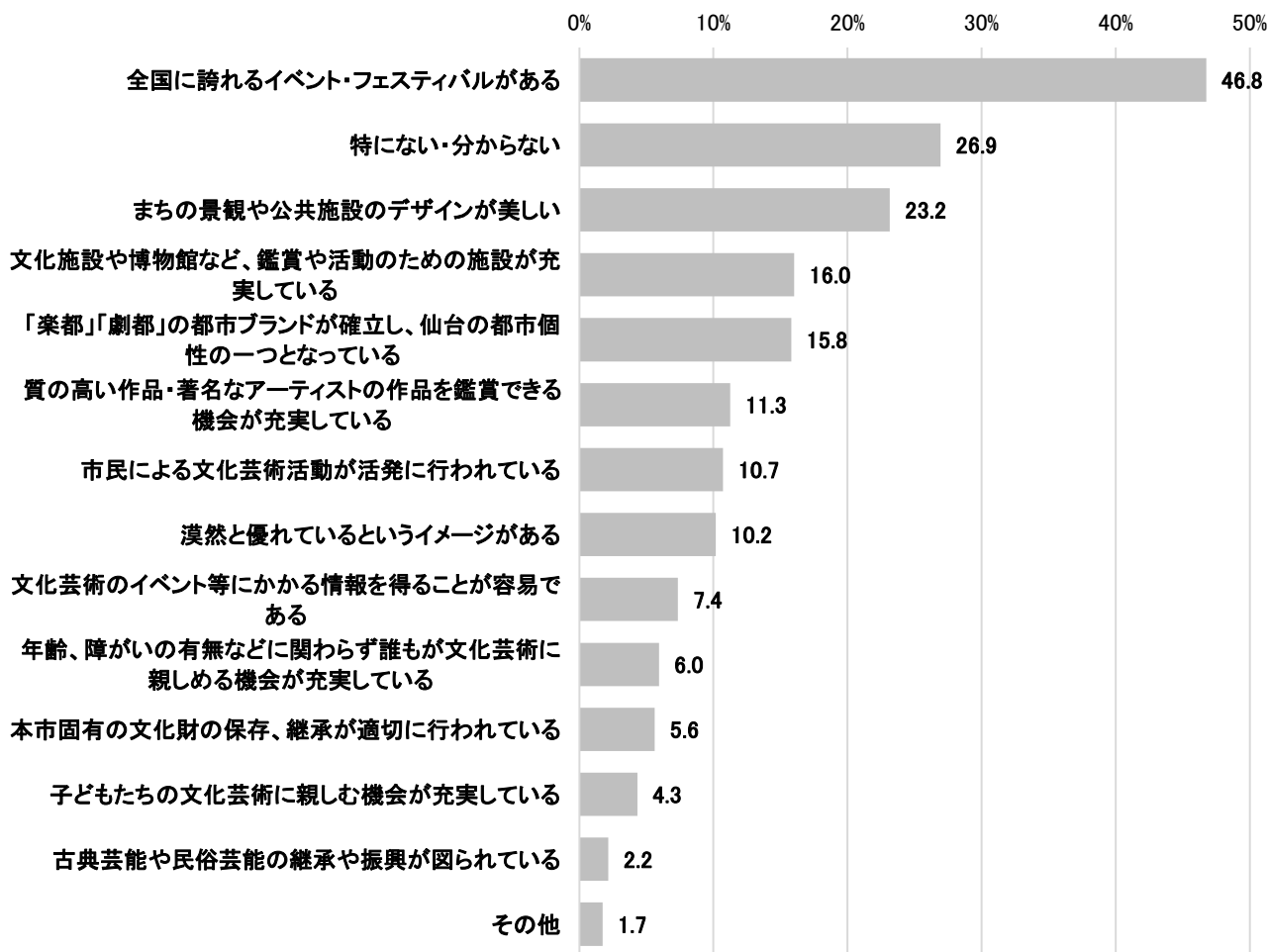
■仙台市の文化的な環境に対する満足度



問 14 あなたが、仙台市が文化芸術の面で優れている（充実している）と思う点はどこですか。
 （あてはまるものすべてに○）

・「全国に誇れるイベント・フェスティバルがある」（46.8%）、「特にない・分からない」（26.9%）、
 「まちの景観や公共施設のデザインが美しい」（23.2%）の順に回答率が高くなっています。

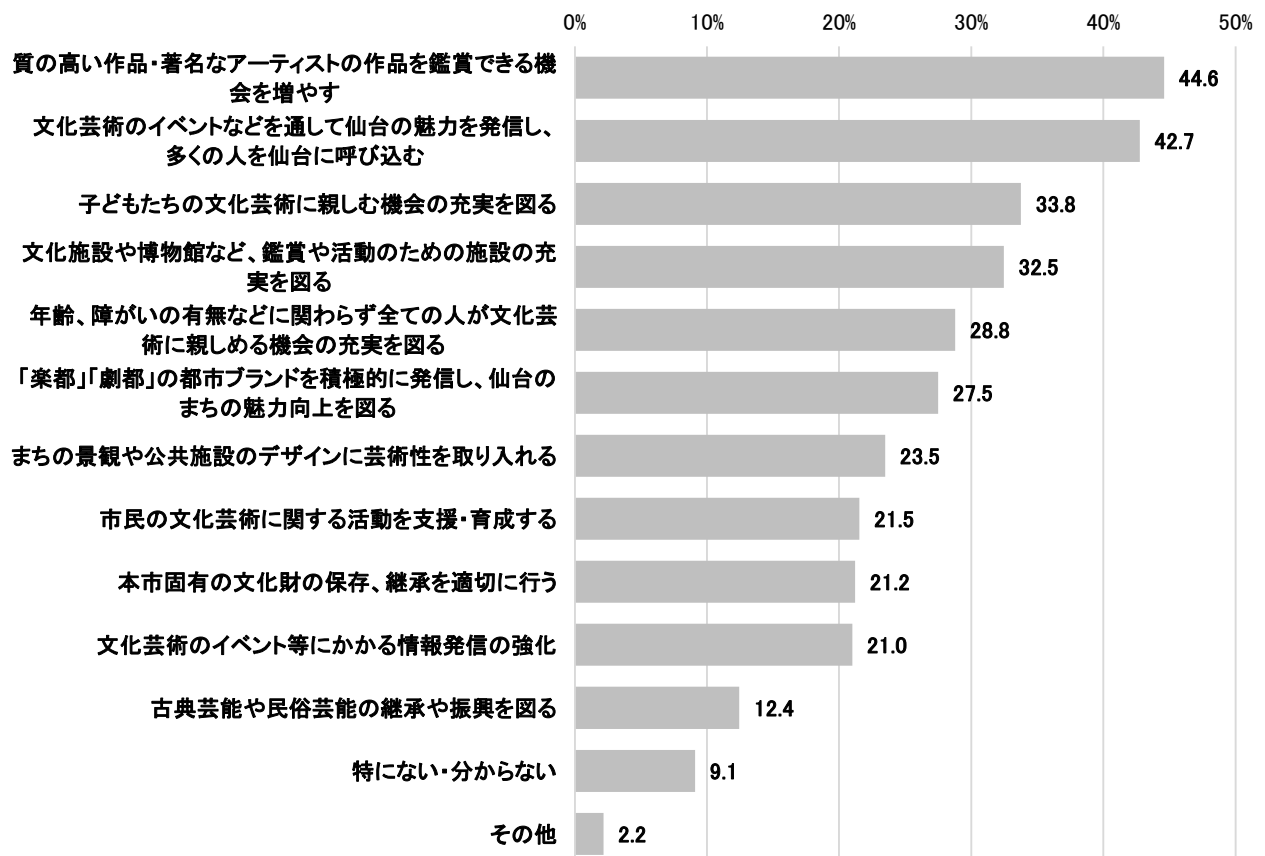
■仙台市が文化芸術の面で優れている（充実している）と思う点



問15 あなたは、仙台市が文化芸術の面で今後どのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

・「質の高い作品・著名なアーティストの作品を鑑賞できる機会を増やす」(44.6%)、「文化芸術のイベントなどを通して仙台の魅力を発信し、多くの人を仙台に呼び込む」(42.7%)、「子どもたちの文化芸術に親しむ機会の充実を図る」(33.8%)の順に回答率が高くなっています。

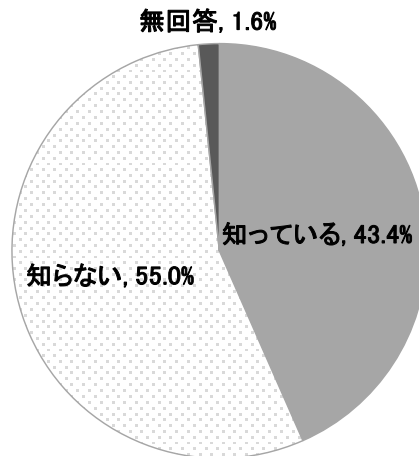
■仙台市が今後力を入れていくべき文化芸術面



問 16 仙台市では、新たな音楽ホールを中心部震災メモリアル拠点と複合整備する方針を定め、現在建設に向けた検討を進めています。あなたは、新しく音楽ホール等の複合施設が建設される予定があることを知っているか。（あてはまるもの1つに○）

・「知らない」(55.0%) が「知っている」(43.4%) を上回っています。

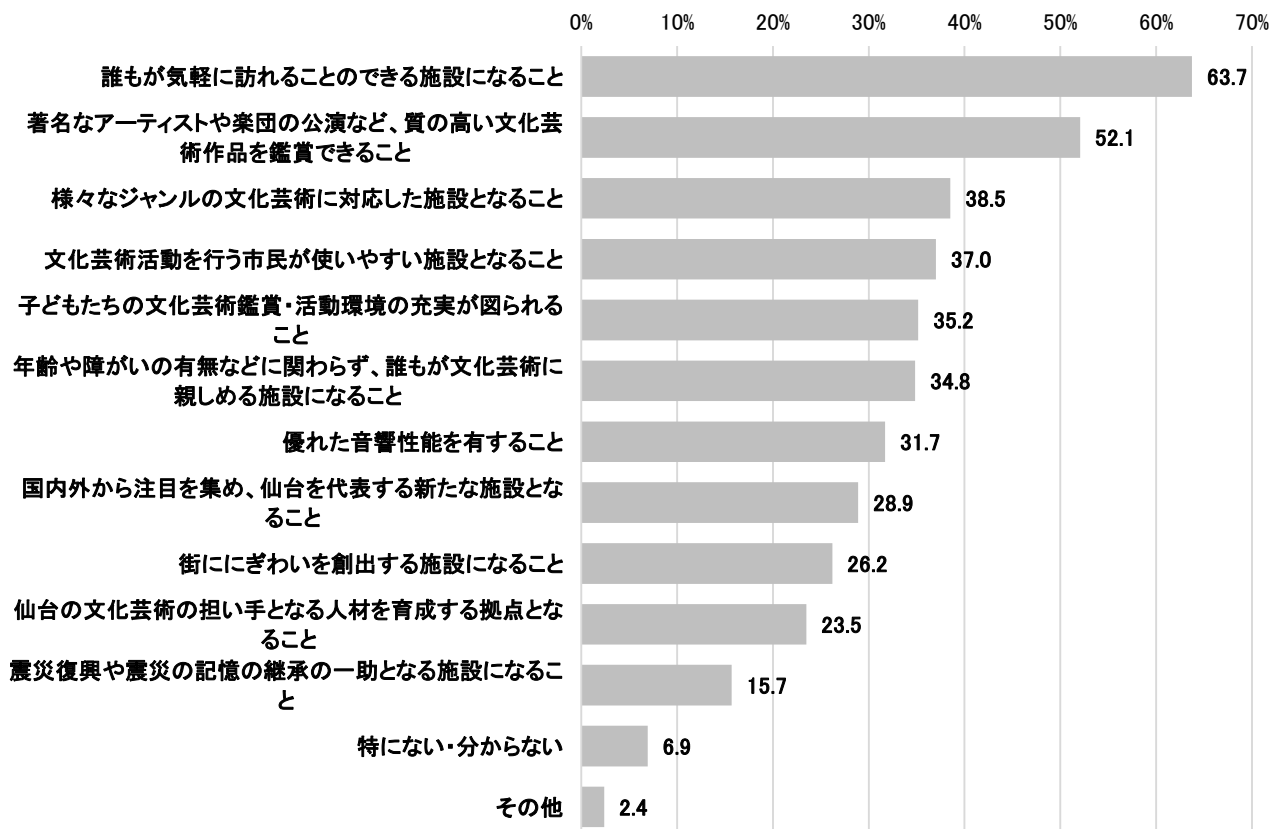
■新しい複合施設の建設予定の周知



問17 新しい音楽ホールに期待することについて教えてください。
 (あてはまるものすべてに○)

・「誰もが気軽に訪れることのできる施設になること」(63.7%)、「著名なアーティストや楽団の公演など、質の高い文化芸術作品を鑑賞できること」(52.1%)、「様々なジャンルの文化芸術に対応した施設となること」(38.5%)の順に回答率が高くなっています。

■新しい音楽ホールに期待すること



問18 次のA～Jのイベントそれぞれについて、参加（鑑賞）経験や興味・関心の有無をお伺いします。（もっとも近いものについてそれぞれ1つに○）

- ・「参加（鑑賞）したことがある」の回答率は、「SENDAI光のページェント」（85.9%）、「仙台七夕まつり」（84.0%）、「仙台・青葉まつり」（59.7%）の順に高くなっています。
- ・一方「知らない」の回答率は、「とっておきの音楽祭」（58.3%）、「仙台ゴスペル・フェスティバル」（47.9%）、「仙台国際音楽コンクール（関連事業含む）」（25.6%）の順に高くなっています。

■参加（鑑賞）経験や興味・関心の有無

